



趣旨！

皆様、日々の業務お疲れ様です。高梁かngoねっとの存在はご周知いただいていると思いますが、高梁市役所から委託を受け、高梁医師会で活動しています。高梁の在宅医療・介護連携推進のため、連携の強化とスキルアップを目的としています。

高梁医師会 仲田会長挨拶

高梁地域は人口減少人手不足の荒波に翻弄されています。これを乗り切る方法は医療施設の連携、医療介護の連携が大切です。高梁かngoねっとの目的はこの連携そして情報共有を進めることです。新聞は大きく貢献してくれます。良い新聞に育てるためよろしくお祈りします。病院・診療所・介護施設の枠を超えて連携しましょう。

認知症研修会（令和3年度の開催では）



- ・声掛けや言葉の選び方、思いをはせることが大切だと改めて感じた。
- ・患者の状態を伝える時、どうしても自分達の大変さを伝えてしまうので改めたい。
- ・業務に追われる毎日、息抜きをすることも大切だと改めて思えるようになった。

医療法人 清梁会 高梁中央病院

お届けします職場情報

感染拡大との戦い ～3年目を迎えて～

令和4年3月現在、2年を経て尚続くコロナ禍において多くの医療機関が対策を続けています。当院も令和2年12月1日より新型コロナウイルス感染症の陽性者、濃厚接触者の方専用の外来診療室を設置し、発熱や風邪症状のある患者さんについては、専用のテントや自家用車で待機していただいた上での診療や自費検査など、感染面に充分配慮した外来体制を整えています。また、入院診療においても院内で感染症専用の病室を設け、カクテル療法や中和抗体点滴治療等を行っています。

第6波とまで呼ばれる感染拡大が未だ続き、診療の在り方はさらに大きく変化しています。当院でも自宅に居ながらお電話での診療や相談ができる電話診療体制の確保、オンライン診療についての積極的な取り組みなどが進んでいます。感染対策の多様性を考え、より多くの患者さんに安全な診療を提供することで、徐々に終息への糸口が見えてくるかと思えます。

現在、高梁市内においても、散発的な陽性者が報告されており、引き続き厳重な警戒が必要です。職員一同、早期の終息に向けて一層感染対応に取り組んで参ります。



感染防護服



専用外来診察室

ここで一句

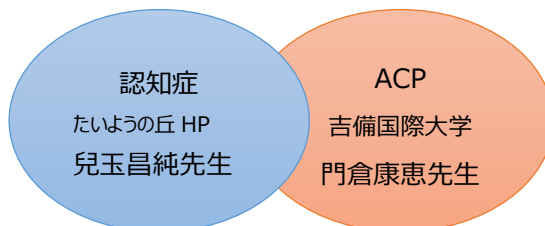
コロナ禍に 慣れた時こそ 引き締める

一令和4年度の研修予定一

- *フィジカルアセスメント研修
7～9月 月1回(土)の3回コース
吉備国のスキルラボ使用
 - *新入職者サポート研修
6月、9月、12月、2月の4回
 - *口腔ケア研修 7月
 - *皮膚・排泄ケア研修 9月
 - *認知症研修 10月
 - *施設間の交流会 11月(土曜日)
- 詳細については各施設へ連絡予定ですが、お問い合わせください。

DVDを進呈 活用ください！

コロナ禍で研修会参加も困難な状況…



講師の先生方の御協力により、DVDを50枚作成し、病院・診療所・訪問看護ステーション・介護施設等へ配布しています。施設内の研修等に活用ください。

高梁かngoねっと

事務局：担当 細川
 TEL：0866-22-3801
 FAX：0866-22-3794
 E-mail：
kangonet@ps5.harenet.ne.jp

各施設のご協力で、発行していきます。高梁の医療・介護の現場から発信していただき、連携が強化できることを願っています。ご提案・ご意見はかngoねっと事務局へお願いします。 2022.4